

令和3年度 第2回 総合高齢社会対策推進協議会

総合高齢社会対策の取り組みについて

令和4年1月13日 保健福祉部 総合高齢社会対策推進室



1. 令和2年国勢調査

- ・ 豊島区の75歳以上人口に占める単独世帯の割合は**前回に引き続き全国区市1位**
- ・ 同65歳以上人口に占める単独世帯の割合も**全国区市1位**

豊島区の令和2年国勢調査結果				
区分	人口 <small>(総人口 301,599)</small>	高齢化 割合	単身数	単身割合
65歳以上	58,539	19.4%	20,837	35.6%
75歳以上	30,361	10.1%	11,581	38.1%

75歳以上人口に占める一人暮らし割合 全国区市ランキング		
1位	豊島区	38.1%
2位	港区	35.7%
3位	新宿区	35.6%
	23区平均	30.3%
	全国平均	20.9%

【出典】令和2年国勢調査 ※全国, 都道府県, 21大都市, 特別区, 人口50万以上の市

日本一の“高齢者にやさしいまち”の実現に向けて、実効性のある施策を展開します

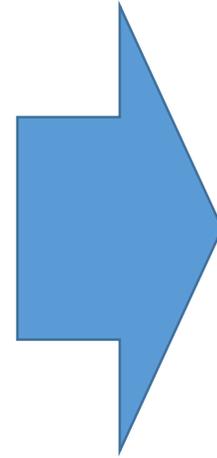
2. ひきこもり支援事業について

【1】背景

- ・ 全国の中高年のひきこもりは、61.3万人と推計
- ・ 豊島区に換算すると、約2千人
- ・ 令和2年度調査で225人を把握
- ・ SDGsの取組みの一環として「ひきこもり支援」を強化

【2】委員のご意見

- ・ 様々な機関と連携して的確な支援体制を整えることが必要
- ・ 当事者とともにもその家族の居場所を考えることが重要



【3】取り組み

- ・ 令和3年7月、ひきこもり相談窓口開設
11月現在56件の新規受付
- ・ ひきこもり支援協議会(7月)を開催及び
ひきこもり支援ネットワーク会議(10月)
を発足、様々な機関と意見交換を実施
- ・ 8月、「豊島区ひきこもり情報サイト」開設



ひきこもり情報サイト

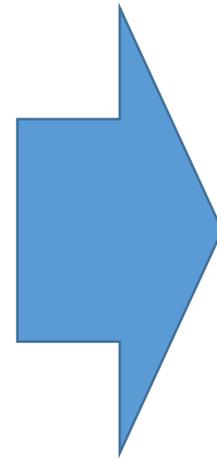
3. 成年後見制度について

【1】背景

- ・認知症や知的障害等により、判断能力が不十分な方を支援する制度
- ・国が法律を制定し、利用促進を主導
- ・人口の1%(約3千人)が潜在的利用者
- ・現在、540人のみの利用

【2】委員のご意見

- ・本当に必要としている人を把握し、速やかに利用できる仕組みが必要
- ・制度で不利益を被る人がいないよう、わかりやすい周知が必要



【3】取り組み

- ・**豊島区成年後見制度利用促進基本計画**を策定し、制度を必要とする方が安心して利用できる仕組みづくりを構築

条例の制定は23区で初！

- ・令和3年第4回定例会で「**豊島区成年後見制度の利用の促進に関する条例**」を制定



制度の認識や利用が深まるよう、オールとしまで取り組みを推進

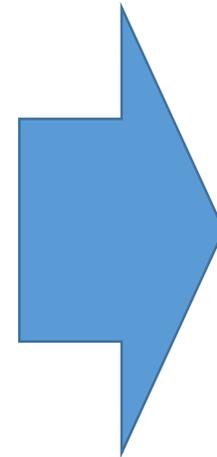
4. 終活サポート事業について

【1】背景

- ・ 区は一人暮らし高齢者等の終活を支援するために、令和3年2月に「豊島区終活あんしんセンター」を開設
- ・ 人生の終末期を迎えるにあたり、介護、葬儀、相続などについて希望をまとめ、準備を行うこと(終活)で、不安や悩みを解消する取り組みが必要

【2】委員のご意見

- ・ わかりやすい説明文やイラストを活用した周知が必要
- ・ 終活を安心して「自分で手配」できるような仕組みが必要



【3】取り組み

- ・ 終活あんしんセンターのパンフレット作成(3,000部)
- ・ 区民に身近な区民ひろば等での出張講座(5回)、講演会(2回)を開催
- ・ 「最期まで自分らしく生活したい」区民の皆様の願いに寄り添うツールとして「終活あんしんノート」を作成(2,000部)



終活あんしんノート